

議会ポスター作成状況調査

(調査対象:東京都、神奈川県、政令指定都市)

■ポスターを作成している都市(7都県市)及び具体的検討を行っている都市(1市)

都市名	開始時期	年間作成回数	1回あたりの作成部数	主な掲出場所 ★印は有料掲出場所					体裁	1回あたりの経費
				自治会 掲示板等	公共施設	交通機 関中吊等	鉄道 駅	その他		
東京都	昭和43年度	定例会毎 (年4回)	18,800枚	—	○	★	—		B3横	7,581,378円
神奈川県	昭和53年6月	定例会毎 (年4回)	1,900枚	—	○	—	★	県内学校(大学及び 県立高等学校)	B2縦	1,334,250円
仙台市	平成12年 第2回定例会	定例会毎 (年4回)	2,700枚	○	○	★	—		B3横	980,196円
さいたま市	平成13年 6月定例会	定例会毎 (年4回)	69枚	—	○	○	○		A3横 A2横	自前作成のため 事務費のみ
川崎市	平成21年 第1回定例会以前	定例会毎 (年4回)	20枚	—	○	—	—		A3縦	自前作成のため 事務費のみ
静岡市	平成23年6月	定例会毎 (年4回)	500枚	—	○	★	★		B3横	711,375円
京都市 (試行中)	平成24年 第1回定例会	定例会毎 (年4回)	ポスター1,700 枚 チラシ12,000枚	—	○	—	—	議員による配布	B3(ポス ター) A4(チラシ)	195,300円
福岡市 (検討中)	未定	定例会毎 (年4回)								

■ポスターを作成していない都市(13市)

都市名	作成していない理由等
札幌市	今後検討予定
千葉市	検討経過無し
相模原市	検討経過無し
新潟市	検討経過無し
浜松市	議会広報紙やホームページで対応。
名古屋市	検討経過無し
大阪市	検討経過無し
堺市	議会広報紙やホームページで対応。
神戸市	検討経過無し
岡山市	検討経過無し
広島市	本会議の会期が開催1か月前に決定されることや、経費面で実現しなかった。
北九州市	議会広報紙やホームページで対応。
熊本市	検討経過無し

常任委員会等のインターネット中継の実施に要する経費について

1 想定

委員会の同時開催数は最大5委員会、各委員会室に設置するカメラは1～2台、映像のアングルを固定とした場合を想定。(1方向又は2方向)

2 新たに必要な設備

	1方向		2方向	
	既存カメラ	新規カメラ	既存・新規併用	新規カメラ
カメラ	不要	5台	5台	10台
AVセレクター	不要		5台	
エンコードPC	5台			
光回線 ※	3回線			

※増設の必要性について確認中

3 新たに必要な経費

	1方向		2方向	
	既存カメラ	新規カメラ	既存・新規併用	新規カメラ
導入経費	200万円程度 (PC:140万円 調整:60万円)	420万円程度 (カメラ:90万円 工事:130万円)	500万円程度 (AVセレクター: 80万円)	650万円程度 (カメラ:90万円 工事:30万円 調整:30万円)
運用経費	生中継のみ	年間 140万円程度 (生中継配信:90万円、運用管理:50万円)		
	録画中継あり	年間 360万円程度 (生中継配信:90万円、録画中継配信:150万円、運用管理:120万円)		

※現行のインターネット中継と同様に2方向での中継を実施する場合には、操作人員の配置が必要(操作を委託する場合には150万円程度の経費が別途必要)

4 その他経費(マイクシステムの改修)

委員会へのインターネット中継の拡大に併せてマイクシステムを赤外線ワイヤレスマイクシステムに改修する場合、別途2,150万円程度の費用が必要(1部屋430万円程度)

<※現行システムの経費>

- ・当初導入経費 346.5万円(税込)(平成17年度)
※半年間の運用経費を含む
※別途、区役所放映のための導入経費 861万円(税込)
- ・現状の運用経費 438.4万円(税込)(平成23年度)

●議会の情報公開

会派等提出の検討項目	取り組み内容	協議結果
<ul style="list-style-type: none"> 政策等の形成過程の市民への説明、議案の事前公表 議事録の速やかな公開、委員会資料の公開 	1 ホームページ掲載内容の拡充 ①議事日程(送付・配付時) ②常任・特別委員会記録速報版 ③委員会資料掲載の迅速化	事務体制の強化、資料作成局との調整などの課題を踏まえた実施を団長会議に依頼する。
	2 政策提案等におけるパブリックコメント	実施の是非、時期、内容などについては、提案者が判断すべきで、一律の対応はできない。
<ul style="list-style-type: none"> 常任・特別委員会のインターネット中継の実施 	3 常任・特別委員会のインターネット中継	費用対効果を踏まえた実施を団長会議に依頼する。
<ul style="list-style-type: none"> 委員会傍聴 	4 委員会傍聴の実施	委員会室の狭隘、導線確保、当局出席者数などの課題があるため、当面はインターネット中継の実施を優先する。
<ul style="list-style-type: none"> 広聴広報機能の充実 議会だよりへの質問者氏名の掲示 	5 議会だよりにより質問者氏名や写真掲載	○会派を代表して行う観点から現行どおりとする。 ○わかりやすさの観点から氏名等を掲載する。
	6 本会議のテレビ生中継	費用対効果を考慮し、実施しない。
	7 議会周知用ポスター掲示(公共・交通機関)	費用対効果を踏まえた実施を団長会議に依頼する。
	8 新聞掲載を活用した周知広報	現行掲載の範囲とし、議会周知用ポスター掲示を優先実施する。
<ul style="list-style-type: none"> 議会・議員の評価と公表 	9 議会・議員の評価と公表	組織として議会及び公選職である議員を評価することは課題がある。

●議会への住民参加

会派等提出の検討項目・内容	取り組み内容	協議結果
<ul style="list-style-type: none"> 議会への住民参加 市民参加推進の広聴・広報 市民の議会活動への参加 市民意思の反映と検証 市民意見の聴取・議会活動の報告 	1 小・中・高校を対象とした議会教材による授業などへの活用	議会教材を作成し、教育委員会等と授業などへの活用を調整する。 市立学校を対象とした議会情報の発信等により議会の理解を深める。
	2 市民意見の聴取・議会活動の報告	議会だより、ホームページなどによる議会報告の拡充、アンケート・意見募集による意見等の聴取の実施を団長会議に依頼する。 ○市民との対話の場の位置づけで議会報告会を区単位で実施する。 ○適切な議会情報を発信提供し、市民が関心を持つ取組から始める。
<ul style="list-style-type: none"> 請願者・陳情者に関する意見聴取 	3 請願者・陳情者に関する意見聴取	委員会が効果・効率的な審査の観点から、実施方法を含め決定する。
<ul style="list-style-type: none"> 休日・夜間議会の開催 	4 休日・夜間議会の開催	実施の意義・効果及び職員体制、実施経費などから、インターネット中継の完全実施を優先する。